

2022年5月6日

報道関係各位

「有楽町アートアーバニズムプログラム」実行委員会  
(一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会  
NPO 法人 大丸有エリアマネジメント協会)

## 有楽町アートアーバニズムプログラム「YAU (ヤウ)」

演出家・振付家・ダンサーの倉田 翠 氏による

### 「大手町・丸の内・有楽町で働く人たちとパフォーマンス？ ダンス？ 演劇？をつくるためのワークショップ」 成果発表公演を実施

2022年5月22日(日) 14:00/17:00 開演(全2回)

「有楽町アートアーバニズムプログラム」実行委員会は、街がアートとともにイノベティブな原動力を生み出す、約4ヶ月(2022年2月～5月)にわたる実証パイロットプログラム、有楽町アートアーバニズムプログラム「YAU」内で企画・実施する「大手町・丸の内・有楽町エリアで働く人たちとパフォーマンス？ ダンス？ 演劇？をつくるためのワークショップ」の成果発表公演『今ここから、あなたのことが見える／見えない』(共同主催・企画制作：一般社団法人ベンチ)を、2022年5月22日(日)に新国際ビル2階のオフィス内で行います。本イベントは5月20～27日で開催する「有楽町アートアーバニズムプログラム」の経過を発表・公開するアートイベント「YAU TEN」の企画のひとつです。

\*「YAU」サイト URL : <https://arturbanism.jp/>

同プログラムは、演出家・振付家・ダンサーの倉田 翠 氏を招聘し、公募によって集まった大丸有エリアで働くメンバーを中心とした12名の参加者と約2ヶ月かけて行った対話とワークショップを通じて「パフォーマンス」づくりに取り組んでいます。倉田 翠 氏の創作手法は、参加者個々との徹底的なコミュニケーションによって育んだ関係性をもとに、一人ひとりの「生」をリアルに、肯定的に描くことを特徴としています。今回も、参加者の人生や家族、生活、仕事における、喜び、悲しみ、後悔、葛藤、そして希望など、一人ひとりの人格を形成する多様な側面を掘り下げ、それらが舞台作品として昇華されていきます。本番では、大丸有エリアで働く人たちの確かな「存在」と美しい姿を目撃することができるでしょう。

本公演については、その制作過程や稽古からご取材が可能です。詳細は下記をご確認の上、末尾記載の大手町・丸の内・有楽町地区街づくりPR事務局までご連絡ください。

#### 開催概要

- 【名称】「大手町・丸の内・有楽町で働く人たちとパフォーマンス？ ダンス？ 演劇？をつくるためのワークショップ」  
成果発表公演  
倉田翠 演出・構成『今ここから、あなたのことが見える／見えない』
- 【開催日時】2022年5月22日(日) 14:00 開演/17:00 開演(2回公演) (上演時間：約70分予定)
- 【開催場所】新国際ビル2階(東京都千代田丸の内3-4-1)
- 【料金】一般1,000円(税込)、18歳以下 無料(※要予約/公演当日要証明)  
チケットは Peatix にて5月9日(月)13時～販売開始 (<https://yauten-kurata.peatix.com>)
- 【出演者】大丸有エリアワーカー12名 + 倉田 翠
- 【主催】「有楽町アートアーバニズムプログラム」実行委員会(一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会、NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会)、一般社団法人ベンチ
- 【助成】公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
- 【企画制作】一般社団法人ベンチ

## 倉田 翠 プロフィール

1987 年生まれ。演出家／振付家／ダンサー。三重県出身。京都造形芸術大学卒業。3 歳よりクラシックバレエ、モダンバレエを始める。京都を中心に、主に舞台作品を制作。作品ごとに自身や他者と向かい合い、そこに生じる事象を舞台構造を使ってフィクションとして立ち上げらせることで「ダンス」の可能性を探求している。2016 年より、倉田翠とテクニカルスタッフのみの団体、akakilike（アカキライク）の主宰を務め、アクターとスタッフが対等な立ち位置で作品に関わる事を目指し活動している。セゾン文化財団セゾン・フェロー I。  
オフィシャルサイト：<https://akakilike.jimdofree.com/>



## Y A U (YURAKUCHO ART URBANISM) について

日本有数のビジネス街としてグローバルな経済活動を牽引する大手町・丸の内・有楽町エリアにおいて多様化する価値観やワークスタイルが進化する中で、時代を超えていく創造的なイノベーションを切り拓くものは、異なる感性が出会い、触発されたその先に生まれる「共感」です。同地区のまちづくり団体である一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会では、エリアマネジメントの観点から、アートがもつ創造力を都市にどう取り入れていくべきかを議論するべく、2019 年「アート×エリアマネジメント検討会」を設置。アートを通して都市空間創造と都市活動展開を一体化させる新しい街のムーブメントを、「アート」+「アーバニズム」を掛け合わせた造語「アートアーバニズム」と名付けて始動することを提言し、既成の枠を超えるクリエイティブな感性を秘めたアーティストたちが、ビジネス街という場と出会うことから生まれる新たな潮流を大丸有エリアで実現するコンセプトとして策定しました。

その実証パイロットプログラムとなる有楽町アートアーバニズム「Y A U（ヤウ）」は、大丸有エリアに立地する企業などによるアーティストの持続的な支援を通して、大丸有エリアにおけるイノベーションを誘発する仕組みの構築を目的としています。

「YAU 2/1（火）始動」ニュースリリースは[こちら](https://arturbanism.jp/images/2022/01/YAU_pressrelease.pdf) ([https://arturbanism.jp/images/2022/01/YAU\\_pressrelease.pdf](https://arturbanism.jp/images/2022/01/YAU_pressrelease.pdf))

YAU HP：<https://arturbanism.jp/>

YAU Instagram：<https://www.instagram.com/arturbanism/>



▲ Y A U キービジュアル

## アートアーバニズム ART URBANISMとは

アートアーバニズムは、都心ビジネス街の都市活動に、アートがもつ「創造性」というパワフルな原動力を結集していく街づくり戦略です。大丸有エリアは、アート創造とともにアーティストがいる街、アーティスト・来街者・ビジネスパーソンが多様な出会いがイノベーションを生みだす街を実現します。

アートアーバニズムの理念：<https://arturbanism.jp/images/2022/04/bdbc887ce5866e731944cc544714820f.pdf>

## 【ご参考】大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり 3 団体について

大丸有地区は、公民協調によるサステイナブル・ディベロップメントを通じて、約 120ha のまち全域で「新しい価値」「魅力と賑わい」の創造に取り組んでいます。

大丸有まちづくり協議会を中心に公民でまちの将来像を合意し、リガールが賑わいや都市観光を促進、エコツエリア協会が社会課題の解決や企業連携によるビジネス創発を具体化しています。

一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区  
まちづくり協議会 (大丸有まちづくり協議会)  
再開発・街づくり・地権者合意形成  
大丸有地区の地権者を会員とし、エリアの付加価値を高め、  
東京の都心において持続的な発展に向けた取り組みを行っています。



一般社団法人 大丸有環境共生型  
まちづくり推進協会 (エコツエリア協会)  
サステナビリティ / Research & Development / 環境共生  
「経済」「環境」「社会」がバランスよく共存するまちを目指して、  
大丸有地区に集う企業・事業者のコミュニティ形成や、  
次世代への持続可能なビジネス創発に取り組んでいます。

NPO法人 大丸有エリアマネジメント協会  
(リガール)  
エリアマネジメント運営  
道路を始めとした公的空間の活用や、交流・環境などの活動を通じて、  
大丸有地区のブランド向上に取り組んでいます。

## 本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

大手町・丸の内・有楽町地区街づくり PR 事務局 共同ピーアール(株)PR アカウント本部 9 部 担当：内山・前山・高橋  
TEL：070-4303-7327／070-4303-7311 FAX：03-6260-6653  
E-mail：[tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp)

本資料は本日付で国土交通記者会・国土交通省建設専門紙記者会へお届けしています。